

ここには「養父郡大屋」という字があった。私の生まれた里の近くだ。明治32年2月の建立。



大屋町の鎌田三郎兵衛という人が建てた。字名は読みにくい漢字であったが、現地の消防署で聞いたら、「夏梅」というところに鎌田という旧家がある、といった。



夏梅という標識  
がたっていた



鎌田家。もっと右に広がっている



ここが玄関らしい。  
家の人には話が聞けなかった



## 歩き座禅・出会いを楽しむ

- ・四国を歩く
    - ・結果(歩いたぞ)を目的とする
    - ・出会いを楽しむ
      - プロセスを楽しむ
      - 人との出会い
      - 街との出会い
      - 昔の人(歴史)との出会い
      - 風景との
      - 花・鳥・雑草
- (exオオバコは人の歩き後、種を人間が運ぶ)

# 大根の鮮度保持法らしい



# 同前

